

	年	月号	編集人 発行人 編集担当・編集委員	発行所 発売所	主なできごと
創 刊 期	1917(大正6)	1月号 3月号	編集兼発行人 慶應義塾内 松田基三郎 三田文学主幹 澤木梢		・漱石訃報
	1918(大正7)	1月号 9月号			・水上瀧太郎「貝殻追放」始まる ～1939(昭和12)1月号まで ・芥川龍之介「奉教人の死」
	1919(大正8)	5月号 8月号		慶應義塾内 三田文学会 玄文社 慶應義塾内 三田文学会 東京堂	・創刊10周年記念号 永井荷風、水上瀧太郎、小山内薫、久米秀治、 山崎俊夫、澤木梢 ほか。
	1920(大正9)	3月号 5月号 6月号 8月号 9月号	編集兼発行人 慶應義塾内 柳澤君松 三田文学主幹 澤木梢 編集委員 井川滋、 井汲清治、南部修太郎、 久保田万太郎、小島政二郎 編集担当 七尾嘉太郎 三田文学主幹 澤木四方吉 編集委員編集担当同じ 1921年12月まで続く		・随筆小品号 ・演劇号：松本泰、小沢愛囀、宇野四郎、 岡田八千代 ほか
	1921(大正10)	1月号 2月号			・西脇順三郎「文学教養主義」、竹友藻風 「文体論」 ・大杉栄
	1922(大正11)	3月号 4月号 6月号 8月号	編集兼発行人、編集担当 休刊まで同じ	慶應義塾内 三田文学会 東光閣 東光閣書店	・「三田文学」新計画の実行に関する挨拶文掲載 ・4月号を改新号とよぶ。評論、文学研究も登場 させる方針。 ・4月号から経営は義塾の会計部の手を離れ 東光閣へ委託。 ・森鷗外先生追悼号
	1923(大正12)				・5月、春季講演会 ・9月1日の関東大震災のため9月号焼失。 10月～12月号は休刊